

日本イベント協会が企画・実施！！

展示会イベントビジネスマネジメントコース JEVA Exhibition&Event Management Course 国際化と地方活性化に焦点を当てた画期的な講座

募集要項

○最近日本の展示会・イベントはブームと呼べるほど新たなステージに入っている。初開催の展示会イベント開催が続出している。出展者・来場者が過去最高を記録するイベントも増えている。海外の日本市場への関心が高まり日本に初上陸するイベントが増えている。

○東京以外で開催される展示会イベントが増えている。さらに全国各地ではコンサート等のライブイベントにスポーツイベントなど様々な集客イベント開催が増えている。訪日客の増加で新たな需要とビジネスチャンス拡大への期待から地方でも MICE への取り組みが強化されている。地方での MICE 施設の新規建設・拡張が増えている。さらに地方から首都圏で開催される展示会への参加も増えている。

○こうした中で展示会イベント業界は海外需要の取り込みが十分にできているのか。グローバルに活動する海外企業とも競争する準備ができているのか。2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2025年の大阪・関西国際博覧会等今後日本では大型の国際イベントが連続するが国際イベントへの準備ができているのか。

○さらに地方の MICE 取り組みは効果的に進められていくのか。急増する地方の首都圏展示会出展は着実な成果をだしているのか。

○以上の背景を踏まえ過去 8 年にわたり企業イベント、地方や街おこしの活性化促進を目的にイベントの理論と実践を体系的に学ぶ育成講座イベントオープンカレッジを開催してきた日本イベント協会（2019年1月に日本イベントプロデューズ協会から改称）が展示会イベントの国際化と地方活性化に焦点を当てたユニークな人材育成講座を開催する。



○ 展示会イベントビジネスマネジメントコースへようこそ

この冊子には、お申し込みにあたっての募集要項や受講申し込み及び受講時における注意事項などを記載しております。お申し込み前にご一読下さいますよう、お願いいたします。

主催：一般社団法人日本イベント協会 国際部

後援：一般社団法人日本展示会協会、一般社団法人日本イベント産業振興協会 セミナー部会

会場：JEVA 会議室(千代田区内神田 2-3-14 平沢ビル 4 階又は 6 階)

開催日：

○展示会ビジネス地方関係者向けコース：4 講座(講座内容と時間割りは別掲) 10 月 25 日(金)

○展示会ビジネス企業関係者向けコース：10 講座(講座内容と時間割りは別掲)

1 回目：10 月 29 日(火) 2 回目：11 月 15 日(金) 3 回目：11 月 29 日(金)

各講座の終了後は受講者、講師、関係者とのネットワークを目的とする懇談会を開催します。

■ 受講対象者

展示会イベントビジネス企業関係者向けコース：

- 主催企業、施設関係、サービス プロバイダー、出展企業、中央政府・地方自治体の実務者・中堅者クラス
- 今後の海外展開やグローバルビジネス展開を検討中、又は関心のある企業関係者
- 海外の出展者・来場者・利用者の獲得を検討している企業関係者

展示会ビジネス地方関係者向けコース：

- 地方自治体・関係機関で展示会業務や MICE 業務担当の実務者又は総合企画調整担当者
- コンベンションビューロー、DMO、観光協会等の関連団体で MICE 業務担当者
- MICE/スポーツ施設の運営管理業務の担当者

こんな人には受講をお勧めします！！

- 国際化と言われても具体的にどんなことを目標にすればいいのか難しい。
- 日本の国際化の現状や課題についてどんな状況なのか理解したい。
- 世界の展示会動向について知りたい。
- 特に MICE 先進国の米国や展示会大国のドイツの市場動向や業界構造について知りたい。
- 世界ではどんなグローバル企業や MICE 国際団体が活動しているのか知りたい。
- 米国、ドイツ、日本では州政府や日本の自治体が中心的な役割を果たしているのは同じ構造になっている。3 か国との比較を通じて日本の違いや課題について理解を深めたい。
- 地方で今どんな展示会が開催されているのか、特に地方でイベントを成功させるための要素について考えてみたい。
- 地方からの展示会出展が増えているが成果を向上させるための対策は何か考えてみたい。
- 地方での MICE 取組を効果的に進めるためのポイントについて考えたい。
- 地方の施設を効果的に稼働させるためのポイントについて考えたい。

■ 受講修了者には当協会が認定する「JEVA EEMC コース終了証」を授与します。

認定要件：全講座の3分の2の出席を満たしていること。

■ 講義科目:展示会ビジネス企業関係者向けコース

10 講座 募集人員：15 名以上(講座実施に必要な人数は 15 名)

1 回目開催：10 月 29 日(火) 2 回目開催：11 月 15 日(金) 3 回目開催：11 月 29 日(金)

最終日の講座終了後に修了書の授与と講師と受講者が参加する懇談会を開催する。

1. 展示会ビジネスとは: 小島 規美江

株式会社 JTB 総合研究所コンサルティング事業部 MICE 戦略室 担当部長

展示会ビジネスの構造や特色さらには展示会開催の意義や目的と効果についても理解したうえで、これをどう活用すべきか考える。

2. 日本の展示会産業の現状と課題について: 桜井 悌司

一般社団法人ラテンアメリカ協会常務理事

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会 理事長

最近の日本の展示会産業の動向と概況を紹介しながら今後の発展に向けた課題についても明らかにする。

3. 日本の展示会産業の国際化について: 寺澤 義親

一般社団法人日本イベント協会理事 イベント総合研究所上席研究員

国際化の手段としては、海外の出展者や来場者の確保から始まり海外企業との連携強化さらに海外での展示会開催などいろいろある。国際化の現状と今後の国際化促進のためにどんなことが考えられるか整理してみる。具体的に展示会主催者(業界団体含め)や施設、サービスプロバイダーにおいて国際化へのチャレンジは何を意味するのか、どんな可能性があるのか整理してみる。

4. 世界の展示会動向について: 寺澤 義親

世界の展示会動向の概観について解説して今世界の展示会ビジネスがどんな動きをしているのか理解する。

5. アジアの展示会動向について: 寺澤 義親

世界のグローバル企業の進出が加速して今では世界で最も注目される成長市場として世界を牽引しているアジアの動向を解説する。

6. 米国の展示会動向と MICE 発展の背景について: 寺澤 義親

世界1位の展示会(MICE)大国である米国の動向と MICE 発展の経緯と特色について解説する。

7. ドイツの展示会エコシステムについて: 寺澤 義親

世界の中でも展示会の歴史とその役割について世界に大きな影響を与えているドイツの展示会動向に加えて展示会業界と産業界、中央政府、地方政府、地元コミュニティの連携が発達している展示会産業の実情について解説する。

8. 展示会産業におけるドイツ、米国、日本との違いについて: 寺澤 義親

展示会先進国の米国、ドイツにおける展示会業界と中央政府、地方政府、業界団体、地元コミュニティの相互関係を比較しながら日本の実情と課題について解説する。

9. 展示会ビジネスのグローバル企業/世界の国際 MICE 団体について: 小島 規美江

世界の展示会業界ではどんなグローバル企業が活躍しているのか概観する。同時に2016年から Global Exhibitions Day や Global Meetings Industry Day を創設しさらに新たな連携イニシアチブを強化するなど近年積極的に協力関係を強化している国際 MICE 団体の活動についても紹介する。

10. 海外展開: 新たな挑戦 メンテナンス&レジリエンス アジア 2019 の経験

上沖 典保 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター第3事業系シニアマネージャー

これまでものづくり現場やインフラ開発に特化した「メンテナンス・レジリエンス 東京」や「INCHEM TOKYO」を開催してきた日本能率協会 (JMA)がタイ政府等と連携して2019年10月2日~4日、バンコクの BITEC で展示会「Maintenance&Resilience ASIA」を開催する。同社の今回の経験は後に続く企業にとって大変有意義なので今回の企画背景と今後の展望について紹介する。

講義	講義タイトル	講義時間	会場	講師
1	展示会ビジネスとは	10月29日(火) 10:00~11:30	JEVA 会議室	小島 規美江 株式会社 JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 MICE 戦略室担当部長
2	日本の展示会産業の現状 と課題について	10月29日(火) 12:15~13:45	JEVA 会議室	桜井 悌司 一般社団法人ラテンアメリ カ協会 常務理事
3	日本の展示会産業の国際 化について	10月29日(火) 13:55~15:25	JEVA 会議室	寺澤 義親 日本イベント協会 理事
4	世界の展示会動向について	10月29日(火) 15:30~17:00	JEVA 会議室	寺澤 義親
5	アジアの展示会動向に ついて	11月15日(金) 10:00~11:30	JEVA 会議室	寺澤 義親
6	米国の展示会動向と MICE 発展の背景について	11月15日(金) 12:15~13:45	JEVA 会議室	寺澤 義親
7	ドイツの展示会エコシス テムについて	11月15日(金) 13:55~15:25	JEVA 会議室	寺澤 義親
8	展示会産業におけるドイツ、 米国、日本との違いについて	11月15日(金) 15:30~17:00	JEVA 会議室	寺澤 義親
9	展示会ビジネスのグロー バル企業・世界の国際 MICE 団体について	11月29日(金) 10:00~11:30	JEVA 会議室	小島 規美江
10	海外展開：新たな挑戦 メンテナンス&レジリエ ンス アジア 2019 の経験	11月29日(金) 12:15~13:45	JEVA 会議室	上沖 典保 一般社団法人日本能率 協会産業振興センター シニアマネージャー

時間割り：

1 回目開催日

10月29日(火)

受付:9:30~10:00

講義①10:00~11:30(90分)

昼食・休憩:11:30~12:15

講義②12:15~13:45(90分)

講義③13:55~15:25(90分)

講義④15:30~17:00(90分)

懇談:17:00~18:30

2 回目開催日

11月15日(金)

受付:9:30~10:00

講義⑤10:00~11:30(90分)

昼食・休憩:11:30~12:15

講義⑥12:15~13:45(90分)

講義⑦13:55~15:25(90分)

講義⑧15:30~17:00(90分)

懇談:17:00~18:30

3 回目開催日

11月29日(金)

受付:9:30~10:00

講義⑨10:00~11:30(90分)

昼食・休憩:11:30~12:15

講義⑩12:15~13:45(90分)

休憩:13:45~14:00

修了書授与:14:00~14:20

懇談:14:30~16:00

■ 講義科目:展示会ビジネス地方関係者向けコース

4 講座 募集人員:10名以上(講座実施に必要な人数は10名) 開催日:10月25日(金)

1 講座は質疑含め90分。本講座は1日で開催、終了後に修了書授与と講師と

受講者参加で懇談会を開催する。

1. 地方ではどんな展示会が開催されているか?(地方で展示会イベントを効果的に開催するためには?): 池上 龍朗 株式会社ピーオーピー 取締役 編集部長

近年地方においても展示会の企画・開催が増えている。県市などの自治体をはじめ商工会議所、地方銀行、業界団体に県市の外郭団体などの地方公共団体が協力して主催することが多い。最近では大学、NPO法人等地域のその他関係機関の参画も増えている。全国ベースで現在どのような業種や運営での展示会開催になっているのか概観する。合わせて地方で展示会イベントを企画して開催するためにはどんなことに留意すべきかも考える。

2. 首都圏有力展示会への出展効果をあげるためには: 桜井 悌司

最近地方から首都圏で開催される有力な展示会出展の動きが顕著になっている。地方企業の販促拡大に展示会が効率的な手段と認識されることは展示会産業にとっても追い風になっている。しかし主催者はこうした地方の期待に十分応える展示会を開催できているのか。出展者側も出展成果を十分に分析することができているのか。中長期のしっかりした戦略を持った継続出展になっているのかを考える必要がある。その現状と課題改善策について考える。

3. MICE 戦略と展示会について: 小島 規美江

地方創生の取り組みやインバウンド(訪日客)拡大の効果もあり国と地方における MICE への期待が大きくなっている。国や自治体の MICE 推進における方向性と展示会の位置づけについて確認すると同時に、今後の効果的な地方戦略、特に経済効果を考えると MICE 全体でのパッケージ的取り組みの重要性について考える。その点で諸外国はどんな連携や体制になっているのか、先進事例としてアジアや米国の実情を紹介する。

4. 地方の施設戦略について(地方の施設を効率的に動かすためには): 寺澤 義親

現在国内各地には M I C E 施設の建設や拡張の動きが増えている。これを活用し地方の活性化に結び付けていくにはどんな取り組みや工夫が求められるか考える。

講義	講義タイトル	講義時間	会場	講師
1	地方ではどんな展示会が開催されているか(地方で展示会イベントを効果的に開催するためには)	10:00~11:30	JEVA 会議室	池上 龍朗 株式会社ピーオーピー 取締役 編集部長
2	首都圏有力展示会への出展効果をあげるためには	12:20~13:50	JEVA 会議室	桜井 悌司 一般社団法人ラテンアメリカ協会 常務理事 NPO 法人 イスパニカ文化 経済交流協会 理事長
3	MICE戦略と展示会について	14:00~15:30	JEVA 会議室	小島 規美江 株式会社 JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 MICE 戦略室 担当部長
4	地方の施設戦略について(地方の施設を効果的に稼働させるためには)	15:30~17:00	JEVA 会議室	寺澤 義親 一般社団法人日本イベント協会 理事 イベント総合研究所上席研究員

時間割り：10月25日(金)

受付：9:30~10:00

講義①：10:00~11:30(90分) 昼食・休憩：11:30~12:20(50分)

講義②：12:20~13:50(90分) 講義③：14:00~15:30(90分)

講義④：15:30~17:00(90分) 修了書授与・懇談：17:00~18:30

講師紹介

小島 規美江

株式会社 JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 MICE 戦略室 担当部長

都内のホテル、国際旅行の業務経験を経て、1994 年(株)ICS 企画（現 (株)JTB コミュニケーションデザイン）に入社。海外コンベンション施設のレップ業務、トレードショーの海外出展セールスを初めとして、展示会、国際会議、イベント、金融系カンファレンス等を経験。中でも 10 年以上に渡り、学会の併設展示会から大型のトレードショーまで、住宅設備、ファブリック、アパレル、航空宇宙、化学品、美容用品等、多くの業界の展示会を担当。2012 年～(株)ICS コンベンションデザイン（現 (株)JTB コミュニケーションデザイン）第 3 事業部長。

主催のトレードショー事業の責任者として従事。2016 年 JTB グループ内の再編に伴い、ICS コンベンションデザインが JTB コミュニケーションデザインに統合される際に営業企画部に異動。2017 年(株)JTB 総合研究所に出向し、MICE 戦略室 担当部長。

桜井 悌司

現在、一般社団法人ラテンアメリカ協会常務理事、NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会理事長他。1967 年 4 月ジェトロ入会後、41 年にわたり、輸出振興、輸入促進、投資誘致等の業務を経験。投資交流部次長、展示事業部長、監事に就任。展示会・博覧会事業については、約 10 年間にわたり、海外。国内での多数の展示会組織、セビリャ万国博覧会日本館、大田世界博覧会日本館の運営に従事した。

2003 年、日本展示会協会より、人材育成部門での貢献により「日展協 Awards」を受賞。海外勤務中、イタリアのミラノとブラジルのサンパウロでは、年間 40～50 本の展示会を視察。2008 年、ジェトロ退職後、関西外国語大学外国語学部教授として、2015 年まで勤務。2015 年 7 月から 2016 年 8 月まで、日本展示会協会事務局長として勤務し、事務局発信コーナーを通じ、「日本の展示会産業の歴史」、「新規展示会の立ち上げ状況」、「地方の経済産業団体による主要展示会への参加状況」等多数のレポートを執筆。その他、「見本市展示会通信」、「MICE JAPAN」、「EVENT MARKETING」誌に多数のレポートを執筆。

池上 龍朗

株式会社ピーオーピー 取締役 編集部長

創刊 800 号を迎えた「見本市展示会通信」の記事を約 18 年にわたり執筆する他、MICE 専門誌「EventBiz」や単行本「展示会データベース」、WEB「展示会と MICE」等の各媒体の創刊・発行に携わる。また、国内外の展示会、展示会場、国際会議場、アリーナなどのデータ情報の収集を通じて各種単行本の発行や記事執筆の実績多数あり。海外取材はドイツ、米国、中国（香港、マカオ）、シンガポール、タイ、カンボジア、ベトナム等多数経験。その他、官公庁の各種調査事業に携わる。日本展示会協会 表彰委員（2012～2014 年）、統計・標準化委員（2015～2018 年）、2019 年からは調査・標準化委員会の副委員長に就任。

上沖 典保

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター第 3 事業系シニアマネージャー

2 輪車メーカー勤務を経て 2004 年日本能率協会入職。以降、食品、建築、IT、化学等の展示会企画・運営を担当。その後、日本とアジア各国との産業連携推進業務担当を経て、2008 年より産業振興センター内の製造業系展示会チームのマネージャーとしてメンテナンス・レジリエンス・アジアを含む各種展示会を担当する。

寺澤 義親

1973 年 4 月にジェトロ入会後、アジア事業、海外調査、内外の展示会、博覧会業務を多数経験。海外はシカゴ、トロント、シンガポールに勤務。2010 年 6 月ジェトロ退職、(株)幕張メッセ 常務取締役役に就任。2010 年から日本展示会協会国際化委員会副委員長（～16 年）、アジア展示会コンベンション団体連盟（AFECA）の理事・副会長（～2015 年）、2011 年から 2014 年まで国際見本市連盟（UFI: The Global Association of the Exhibition Industry）の理事（Member of Board of Directors）に就任。

展示会分野での主な活動 <ジェトロ>

海外展示会は特にアジア、欧米、中近東での日本企業取りまとめの参加・単独開催の展示会を経験。国内では途上国支援や輸入促進の展示会、地方・地域開発支援の展示会、第 1 回 APEC トレードフェア（1994 年）、1 村 1 品マーケット（空港展）、アフリカンフェア等多数経験。中東での最初の産油国協力展「Japan Today」（アブダビ、2002 年）、「Japan Industry」（リヤド、2005 年）、2006 年に開始した日中韓産業交流フェア（青島）ではプロジェクトリーダーを担当。○日本で最初の展示会専門データベース「J-Messe」を企画・運営（2001 年 3 月開始）○日本で最初の本格的バーチャル展示会を開催（2001 年～2003 年）○ジェトロ展示会・見本市講座（展示会コンベンション分野の人材育成を目的、有料）を企画・開催（2003～2006 年、5 回開催）

○アジア貿易投資フォーラム (Asian Trade Promotion Forum,1987年発足) に展示会産業委員会を設置して (2005年) 共同展示会を開催 ○展示会データの標準化、国際化、第三者認証を目的とする協議会の企画・運営、業界自主基準を制定。(2003～2006年) ○国際博覧会：沖縄海洋博覧会(1975年)、ノックスビルエネルギー国際博覧会(1982年、米国)、ニューオーリンズ国際博覧会(1984年、米国) 大田国際博覧会(1993年、韓国) ハノーバー国際博覧会(2000年、ドイツ)、日本国際博覧会(愛知、2005年)、サラゴサ国際博覧会(準備) (2008年、スペイン)

<幕張メッセ>

○UFI 総会 (2011年、バレンシア)、AFECA 総会 (2011年、杭州)、展示会フォーラム (2011年、ソウル)、韓国貿易展示会学会定期学術フォーラム (2011年、ソウル)、CEFCO(2015年昆明、2017年マカオ) で日本の展示会業界動向、東日本大地震後の復興状況、施設の経営課題や持続的発展に関する取り組み等について講演

○日本ディスプレイ業団体連合会総会特別企画フォーラム「地域発展におけるイベントの役割」の企画・進行役(福岡、2012年) ○World Sushi Cup 2013 (自主事業) の企画・開催 (幕張メッセ、2013年) ○Japan Halal Expo 2014, 2015(自主事業) の企画・開催 (幕張メッセ、プロデューサー担当) ○第1回目 AFECA Award の審査委員 (クアラルンプール、2015年、7か国・地域から27件が応募) AFECA Asian MICE Youth Challenge 審査委員代表(クアラルンプール、2015年、6か国・地域から17チームが応募)

■受講料 (テキスト等教材費すべてを含みます)

コース名称	開講日程	価格(税込)	講座数
展示会ビジネス 企業関係者向けコース	10月29日(火)～11月29日(金)	¥60,000	10
展示会ビジネス 地方関係者向けコース	10月25日(金)	¥20,000	4
展示会ビジネス講座 フルコース	10月25日(金)～11月29日(金)	¥80,000	14
単科受講	10月25日(金)～11月29日(金)	¥6,000	1～14

※JEVA 会員は、コース受講 1万円引き、単科受講 1,000円引き

※価格と講座数等に関しては開催時期によって変更の可能性がございます。

※天候・講師の都合等により、日程変更となる可能性もございます。

■ 受講料お振込方法

- ・ 受講料につきましては、受講開始 10 日前に、下記の口座にお振込みください。

【お振込先】 振込先銀行名：三菱 UFJ 銀行 支店名：神田駅前支店

口座名：一般社団法人日本イベント協会 口座番号：普通 2462277

<注意事項> ※振込み手数料につきましては各自ご負担願います。

※領収書の発行をご希望の方は、別途事務局までご連絡ください。

■ 個人情報のお取扱いについて

- ・ 本事業に関してご提供頂いた個人情報は、本講座の諸連絡以外に使用いたしません。
- ・ ご提供を頂いた個人情報は法令で認められる場合を除き第三者に提供することはありません。
- ・ 個人情報についてのご相談、苦情、開示、訂正等につきましては、お問合せください。

■ 受講上の注意事項

- ・ 受講中にて発生した盗難紛失、もしくは怪我、病気、事故等について一切の責任を負いません。
- ・ 提出書類に置いて、虚偽の申告があった場合は受講をお断りする場合がございます。
- ・ 講師の都合または交通機関のストライキ、天災地変など、やむを得ぬ事由により、代理による講座の実施、または講座を休講、延期、中止する場合がございます。
- ・ 本養成講座の実施で当協会が負う責任は、請求原因を問わず、受講料相当額を上限とします。
- ・ 納入した受講料・教材費は開催中止の場合を除き返金、返還等いたしかねます。ただし、やむを得ない事情がある場合は開講 10 日前にご連絡頂き、事実を証明するものをご提示ください。
事務局が認めた場合は、受講料・教材費をお返しいたします
- ・ 最少催行人数に満たない場合は開講を中止させていただきます。その際は開講前に事務局よりご連絡させて頂くとともに、受講料・教材費の全額を返還させていただきます。

■会場

JEVA 会議室（千代田区内神田 2-3-14 平沢ビル 4 階）

JR 神田駅西口改札から徒歩 5 分 東京メトロ丸ノ内線大手町駅から徒歩 7 分



●展示会イベントマネジメントコース 事務局連絡先

一般社団法人日本イベント協会 E-Mail : info-j@jeva.or.jp

TEL:03-3252-3883 FAX:03-3252-3884 URL : <http://jeva.or.jp/>

〒 101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-14 平沢ビル 4 階